



# デイサービスエプロン便り

2021年10月15日号

9月20日は「敬老の日」！！

お赤飯バージョン



「美味しいご飯」と「お散歩」をセールスポイントとしているエプロンデイサービスですが、「敬老ウィーク」と称して1週間毎日、「松花堂弁当」をご提供いたしました！十時の仕切りがあり、縁の高いかぶせ蓋のある弁当箱を使用しています。

「プチ懐石料理風と呼んで頂きたい！」  
(調理スタッフ談)



## 「松花堂弁当」

「しょうかどうべんとう」と読みます。念のため。



こんなの  
なんだ～

こちらは、我がデイサービスの、Y画伯が即興で描いて下さった、こぶしの実の植物画、下は実物です。皆口々に「こぶしの実ってこんなのなんだ～」

## ナイスポーズ！

スタッフが  
ロウソクつけて～



9月に誕生日をお祝いさせて頂いた利用者様はお一人様！

「介護離職ゼロ」って？

※「介護離職ゼロ」の政策を現政権も掲げています。

介護のために離職しない「仕事と介護の両立」について連載しています。

「介護離職ゼロ」の具体的な整備・促進対策を見てきて、「現状」として「介護サービスを利用するに当たって家族の柔軟な働き方のための支援が足りない。」とありましたが、一般社会の受け止め方として「介護休業・休暇が取得しやすい職場環境の整備が必要」との意識改革も必要ではないでしょうか。

・休業制度・助成金・労働時間等の法整備にも限度があります。これに加えて「離職」ではなく、「減職」即ち週 32 時間・24 時間労働制度を企業オリジナルの制度として創出しても良いのではないのでしょうか。これは障害者就労に関わる「中間的就労」スタイルに似ています。企業としてベテラン社員に「介護離職」されてしまうのは痛手です。介護保険サービスと家族介護をうまくハイブリッドして仕事と切れない様にする。介護とは「終わりの見えない」ものです。しかし家族以外の「手」を使えば四六時中するものでも無いとの意識も重要です。中央大学教授・宮本太郎著「共生保障＜支え合い＞の戦略」岩波新書、からの受け売りですが、“介護者が元気になることを目指す福祉”とは言い得て妙だと思います。そして「ピア・サポート」(同じ介護の課題に直面する人の支え合いの活動)に参加する-続く。

10月の予定

秋咲きバラ見物  
10月終わりから銀杏  
買い物検討中  
地震訓練  
避難訓練

10月生まれの  
利用者様誕生日会

♪デイサービスエプロンは定員13名の小さなデイサービスです。細やかな心配りとゆったりした雰囲気をお大切にしています。見学は随時受け付けております。お気軽にお電話をどうぞ。

空き情報	月	火	水	木	金	土
利用	×	×	○	×	×	×
入浴	×	×	×	×	×	×

○空きがあります ×待機ができます ご相談ください

デイサービスエプロン

〒177-0041 練馬区石神井町8-53-24  
電話 03-6915-9320 FAX 03-6915-9316

